

公共施設等の老朽化対策に係る これまでの審議について

総務部資産管理課

公共施設老朽化対策に係る審議経過

区分	日時	議題
第1回	H26.10.27	公共施設の老朽化対策について
第2回	H26.12.24	1.公共施設の再編と保全について(講話) 2.公共建築物の保全方針について
第3回	H27.2.26	1.公共施設の老朽化対策の審議の進め方について 2.主な公共施設の現状について 小中学校, スポーツ施設, 近隣センター, 保育園, 市営住宅, 消防施設
第4回	H27.5.1	主な公共施設の現状について ・柏市第五次総合計画について ・公共施設の配置状況 ・近隣センターの機能
第5回	H27.7.2	主な公共施設の現状について ・ごみ処理施設及びし尿処理施設について ・水道施設について ・下水道施設について
第6回	H27.8.28	-

公共施設等の老朽化対策に係る主な意見の集約-1

(主な意見)

(公共建築物の保全方針について)

- ・維持保全と予防保全の考え方を取り入れたことは、よいと思う。
- ・これまでは建てることに主眼を置いてきた。また、官庁会計の考え方に減価償却の概念等、将来にわたって維持していく考えがなかったため、これからは仕組みを変えないといけない。

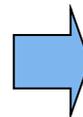


(取組みの方向性)

- ・既存施設の長寿命化
- ・予防保全の導入
(中長期保全計画策定)

(主な公共施設の現状についてー水道施設)

- ・管路更新を年間20km更新とあるところ、重要施設(病院, 避難所)への管路耐震化は28年度から年間1kmとある。耐震化率目標の達成も重要であるが、重要施設の管路耐震化の対応をもっと進めるべきではないか。



- ・計画的なインフラ施設の整備

(公共施設の老朽化対策について)

- ・公共施設整備基金を創設したことは良いことである。この基金は特定の目的を持って積んでいるのか。公共施設ならどれでも使えるのか。



- ・財源の確保
(基金の計画的な運用)

⇒ ① 計画的な整備

公共施設等の老朽化対策に係る主な意見の集約-2

(主な意見)

(取組みの方向性)

(公共施設の再編と保全について)

・複合化について、自治体があまり取り組んでいないことに驚いた。柏市でも施設の現状把握に早めに取り組んでほしい。

(主な公共施設の現状について—近隣センター)

・各近隣センターで利用者数にかなり差があるが、今後、「1コミュニティエリアに1館整備する」という原則を見直す、あるいは、地域によって弾力的に運用していくという考えはあるか。防災拠点としての機能は学校での複合利用が考えられる。

(主な公共施設の現状について—公共施設の配置状況)

・地域実態マップを見たときの第一印象として、小学校は南部に集中していると思った。一方、コミュニティ別の人口を見てみると、感覚的ではあるが、南部は子どもが少ない地域ではないかと思うので、学校数と子どもの数に乖離が見られるといった課題がある。行政サービスは、住民サービスでもあるので、効率化だけでは語れないが、地区に必ず小学校があるのであれば、小学校内に公共施設を集約するのは、スペースも確保されているし合理的な考え方ではないか。

(主な公共施設の現状について)

・これまで各施設の現状を聞き、いろいろなことがよく分かったが、市民目線では同じ機能を持った施設でも、各セクションの横の連携が見えず、それぞれが別々の動きをしていると思われる。そこを横断的に考えるのが行政改革としての考え方だと改めて思った。

・施設の多用途化
(複合的な利用)

・施設の集約化
(横断的な見直し)

⇒②施設の効率的な利用

公共施設等の老朽化対策に係る主な意見の集約-3

(主な意見)

(主な公共施設の現状について—小中学校)

・公共施設の再編という観点から考えると、小規模校へ就学させることは保護者として躊躇すると思うので、まず学区ごとの将来の児童生徒数がどう伸びていくのかを推計し、学区を見直していくことが必要だと考える。学校が複数ある地域は、建築年数の新しい学校へ通っていただくような方策をとり、一方の学校は、廃校や他の施設にすることで再編を進めることが必要である。保護者へ市の方向を示した上で、学区外就学を認めないということも考えた方がよい。

(主な公共施設の現状について—スポーツ施設)

・市民も高齢化するとともに、趣味嗜好が変わるため、求める施設も変わると思う。

(公共建築物の保全方針について)

・維持保全と予防保全の考え方を取り入れたことは、よいと思う。しかし、今ある施設をそのまま維持することが前提というのは少し違うので、見直してほしい。

(主な公共施設の現状について—スポーツ施設)

・相撲場などスポーツ施設の中でも稼働率の低いものについては見直し、全体的な経費を削減していく方向にもっていくのがよいと思う。

・限られた予算の中で取捨選択をしていくことを考えると、絶対に必要な施設と、ないよりあった方がよい施設とに分け、稼働率や利用者の意見を踏まえて削減すべき施設は削減する必要があると思う。例えば、プール施設については、近隣市の保有状況や維持費、民間施設の状況等を考慮し、運営をやめてしまってもよいと思う。

・徐々に削減していくというより、分野ごとにメリハリをつけて運営方針を決めていく部分だと思う。

(取組みの方向性)

・中長期的な市民ニーズの変化に応じたサービスの提供

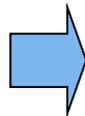
・施設総量の抑制
・低稼働率施設の削減

公共施設等の老朽化対策に係る主な意見の集約-4

(主な意見)

(主な公共施設の現状について—小中学校)

・児童数の変化は10～20年のスパンで考える必要がある。
学校が時代の変化に対応できるように、用途を変更できるように柔軟な発想で建設を行っていかなければならない。また、学校を地域資源として活用するものの、統廃合も視野に入れて進めていかなければならない。まちづくりの進捗や人口増加の状況によっては学区の再編を図ることも必要。



(取組みの方向性)

・統廃合を含む見直し

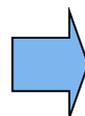
(主な公共施設の現状について—保育園)

・公立ではなく民間の保育園を作っていく傾向はよい。保育園を減らすことは難しいが、今後は、公立保育園を民間にお願いできないかを考えてもよいと思う。

(主な公共施設の現状について—市営住宅)

・昭和30年代の建物をメンテナンスするのは現実的ではないし、代替措置を視野に入れると、現在保有している833戸を全て維持していく前提での修繕計画でなければいけないのかどうかを議論していく必要があると感じた。

・民間の建物そのものを市が借り上げて、現状の市営住宅と同様に運営すれば、建物を建てずに済む。



・民営化の推進
・民間施設の活用

(主な公共施設の現状について)

・民間保育園や幼稚園、老人福祉センターや特別養護老人ホームなど、民間の施設も併せて、柏市内に必要な施設がどのように配置されているのかわからない。

⇒③ニーズの変化に応じた施設の整備 6

公共施設等の老朽化対策に係る主な意見の集約-5

(主な意見)

(取組みの方向性)

(公共建築物の保全方針について)

- ・建築的なデータに加えて、利用状況等の施設の現状を全てデータ化しないと方針は立てられない。また、市民生活に影響を及ぼさないようにしつつ、少しでも総量を抑制するといった見直しをしていかないといけない。日常的な維持管理費についてもリストアップし、分析していく必要があり、施設白書を早急に作った方がよい。
- ・対象としている公共施設の全体像が見えない。全体像が分からないと意見が出せないので、現状が分かる形で示してほしい。

(主な公共施設の現状について-近隣センター)

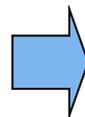
- ・今後、施設の集約化を考えるに当たって、各近隣センターがそれぞれ備えている施設、機能の一覧表を示してほしい。
- ・中学校と近隣センターは、設置単位が同じ「コミュニティエリア」単位であるため、施設を比較する資料があれば、具体的に集約化を検討できる。比較できる資料を示してほしい。
- ・各施設の機能をクロスするような資料がほしい。



・**施設の見える化**
(情報の一元化、施設白書の作成)

(公共施設の老朽化対策について)

- ・老朽化対策は重要。柏市は20のコミュニティエリアがあるので、税収の増えているエリアを見える化してもらい、人口問題や財政問題と合わせて総合的に考えられるとよい。
- ・北部、中心部、南部とそれぞれの地域ごとに特徴がある。各地域ごとに老朽化対策を考えていった方がよい。



・**地域特性の把握**
・**地域別の施設配置の検討**

公共施設等の老朽化対策に係る主な意見の集約-6

(主な意見)

(主な公共施設の現状についてースポーツ施設)

- ・これから高齢社会になっていく中でスポーツができる場所を確保することは必要だと思うが、市の施設だから使用料は安くないといけないということはなく、民間施設の単価に近い単価でもよいと思う。
- ・柏市で福祉団体や教育団体への割引があるのか分からないが、割引はなくてもよい。市としては、受益者負担を考えることも必要だと思う。
- ・収支状況について、現状、施設修繕費と整備費で約8千万円かかっているが、使用料等の収入は約4千万円である。近隣センターは住民サービスという点で利便性があるため、修繕費、整備費分くらいは会議室の使用料等で徴収してもよいと思う。検討していただきたい。

(取組みの方向性)

・**受益者負担の適正化**